

挑む！  
動く！  
間！

熊本市議会議員（北区選出）

# 松川よしのり市政報告

令和7年12月 Vol.9



冬の気配が日に日に深まり、朝夕の冷え込みが厳しさを増してまいりました。平素より温かいご支援とご理解を賜り、心より御礼申し上げます。

11月には定例市議会が開会され、来年度予算編成に向けた重要議案の審議が始まりました。

今議会では、8月豪雨に対応するシステム更新や災害復旧経費、子育て支援など、市民生活に直結する課題を中心に、現場の声を踏まえた活発な議論が行われています。また、市電再生プロジェクトにおける専門家会議の設置など、将来を見据えたまちづくりに関わる議題も多く取り上げられています。

私自身も、地域からいただいたご意見の一つひとつ議会に届け、住みよいまちづくりに資する提案を行っているところです。今後も、皆さまにとって身近で信頼される議会活動を進めてまいります。寒さ厳しい折ではございますが、どうぞご愛いただき、健やかな新年をお迎えくださいますようお願い申し上げます。

松川 善範

## 『熊本環状連絡道路』 熊本と大分をつなぐ中九州横断道路の要

中九州横断道路は、平成6年に計画路線の指定を受け、国土交通省が整備を進めている、熊本市から大分市に至る約120kmの地域高規格道路です。中九州横断道路の一部である熊本環状連絡道路の整備事業が、本格的に開始しました。

### 重要区間の熊本環状連絡道路

熊本環状連絡道路は、合志市野々島から熊本市北区下硯川町までを結ぶ延長約3.9kmの一般国道です。

九州縦貫自動車道や熊本環状道路との接続が計画されており、熊本市内および周辺地域の車両の流れをスムーズにし、慢性的な渋滞を緩和する役割が期待されています。

### 熊本環状連絡道路の利点

渋滞の緩和は、地域の産業・医療・観光の各分野に大きなメリットをもたらします。

中九州横断道路の沿線には多くの工場が立地しており、部品・製品輸送で九州道や熊本港を利用するため、移動時間の短縮は物流効率の大幅な向上につながります。

また、救急医療や観光においても迅速な移動は重要であり、熊本環状連絡道路の整備によって改善が期待されます。

### 正式に動き出した事業

測量や工事を本格的に開始する「中心杭打ち式」が行われ、この区間の整備が正式に始動しました。



▲ 中心杭打ち式。整備事業の開始です

現時点では、完成予定時期や詳細な工事スケジュールは公表されていませんが、産業活動や物流需要の高い地域であることから、迅速な整備が望まれます。

### 九州の重要な東西軸と南北軸

中九州横断道路は、九州縦貫自動車道と東九州自動車道を結ぶ道路で、九州の一体的な発展を支える重要な東西軸として位置づけられています。しかし、現在も未開通区間が多く残っています。

一方、南北軸である九州縦貫自動車道と熊本環状連絡道路をつなぐ「植木バイパス」については、植木インターへ直結する一部区間の事業化が進んでいません。

東西・南北両軸の整備は、観光振興や地域経済の活性化、持続可能な地域づくりに大きな効果が期待されます。このため、植木バイパスを含めた事業の早期完成が強く求められています。



▲ 熊本環状連絡道路は中九州横断道路を構成する重要区間です（国土交通省九州地方整備局 資料より）

### 松川善範事務所

〒861-0136

熊本市北区植木町岩野266-5 柚井ビル2-201

(ホームページ = <https://matsukawa-y.com>)



### 所属（市議会）

経済委員会 / 予算決算委員会 / 地域公共交通に関する特別委員会 / 山鹿植木広域行政事務組合議会議員

### Facebookのご登録について



Facebookの「友達を検索」で松川善範を検索し、友達リクエストをしてください

### Instagramのご登録について



Instagramの「検索」でアカウント名 yoshinori\_matsukawaを検索し、フォローください